

組合員数103,774人  
支部数 994  
読者数 65,217人  
(5日現在)  
(連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777  
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org  
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

# 年金者しんぶん

第402号 2023年6月15日(木)  
(通巻第601号)  
全日本年金者組合中央本部  
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル  
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費を含む)  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



## 年金裁判勝利へ

上：手を結び人間の鎖で最高裁を包囲する仲間たち(最下段の写真も)  
右：挨拶する杉澤中央執行委員長  
下：参院会館での「怒りの決起集会」



### 人間の鎖で最高裁を包囲

「最高裁は大法廷での審理を『司法の役割を果たせ』を掲げて、年金者組合は5月22日「最高裁包囲人間の鎖」を34都府県から2500人が参加して行いました。行動後に参議院議員会館で「怒りの決起集会」を開き、大きな世論を作り「年金引き下げ違憲訴訟」に勝利しようと呼びあいました。

### 年金削減は憲法25条違反

#### 司法の役割果たせ

「最高裁包囲」に先立ち、中央本部の杉澤委員長が「2015年の年金減額違憲の提訴以来8年、年金者組合は原告団、弁護団、支援団体と共に地裁、高裁、そして最高裁とたたかってきました。この裁判は4000万人の年金受給者の願いを背負ったたたかいであり、若者も高齢者も安心して暮らせる年金制度を獲得する運動です。仲間を増やし、世論を高めて裁判に勝利しましょう」と訴えました。

弁護団を代表して、河村弁護士は「不当判決の参議院議員会館での「怒りの決起集会」には、宮本徹衆議院議員(日本共産党)がかけつけ、「年金に充てるべき予算まで軍拡に使おうとする岸田政権の暴走を許してはならない。年金裁判勝利へ」と呼びかけました。

#### 不当判決流れ断つ 参院会館で怒りの決起集会

参議院議員会館での「怒りの決起集会」には、宮本徹衆議院議員(日本共産党)がかけつけ、「年金に充てるべき予算まで軍拡に使おうとする岸田政権の暴走を許してはならない。年金裁判勝利へ」と呼びかけました。

給付引き下げに使われてしまう。これから年金を支給される人たちのためにも裁判に勝利しましょう」と年金裁判の意義を明かにしながら呼びかけました。

#### 6月15日には 大宣伝行動を

全国のトップを切って最高裁に上告した山梨県本部の白井書記長が決意を表明。廣岡中央本部書記長の「最高裁は大法廷を開き、憲法25条に基づいた判断を」と、つないだ両手をあげての「人間の鎖」を指示、正門前から南門までの最高裁包囲を完成させました。



年金者組合は5月から全国一斉に「春の仲間づくり月間」に取り組んでいます。500を超える支部が目標を設定し、成果をあげた支部は200を超えました。近くに頼れる仲間がいて、楽しいサークル、行事を行い、安い掛け金で確かな保障の全労連共済が利用でき、自治体への要望も実現させるのが年金者組合です。一人でも多くの人に知らせて仲間を増やしましょう。あなたも力を貸してください。

#### 5・6月「仲間づくり月間」

#### あなたも力貸して下さい

### 風雪

▼第二次世界大戦の戦死者の遺骨収集について、国が取り組む2024年度までの「集中実施期間」を5年間延長することになった。海外での戦死者は約240万人、半分弱の112万人の遺骨はそのまま。東京都である硫黄島でも同じだ。

▼旧ソ連抑留者の死者は4万6300人。墓碑はあるが、葬られた人の名前は誤記が多く不正確。収集した遺骨にもロシア人のものが混じっていた。

▼軍に動員された大きな犠牲を払った沖縄の人たちは、忠誠を尽くした「大元帥陛下」から「米軍の琉球諸島軍事占領の継続を望む」と捨てられ、今また「米軍の盾」にされたようにしている。

▼空襲被災者に、政府は何の補償もせず「戦争中は皆苦しかったのだから我慢せよ」とのお説教。ウクライナ支援は言っても、和平への道筋を示せなかったサミットを「大成功」と浮かれていては、悲劇が繰り返されるだけだ。